

窓口で軟骨伝導 イヤホン導入を



答 次年度より保健福祉課へ導入する

問 軟骨伝導イヤホン導入を
昨年の質問で取り上げたが、
その後の状況と導入について
問う。

副町長 導入済みの近隣市町
村に確認したところ、好評で
あり次年度から保健福祉課に
置く。

子宮頸がん予防に
HPV検査を

問 HPV検査のメリット
は、感染しているかどうかの
リスク保持者を、細胞診より
も早く見つけられるとあるが
本町の見解はどうか。

国保年金課長 より早い段階で
子宮頸がんにかかるリスクが

高い人を発見することが可能
である検査と認識している。



HPVワクチンについて
(厚生労働省HPより)

問 日本では年間1万人以上
が子宮頸がんにかかり、亡く
なる方は年間3000人、10
年以上変わっていない。細胞
診に加えて、HPV検診で窓
口がひろがり本当に必要なと
考えるがどうか。

民生部長 子宮頸がん受診率が
低いので啓発活動と「がん検

診」を進めたいと考える。

生理用品の支援を問う

問 本町の小中学校の生理用
品の配布の状況、また公共施
設での配布の状況はどうか。

副町長 小学校では高学年の
女子トイレ、中学校は全学年
の女子トイレに常設し、保健
室では必要な生徒に配布を行
っている。また、4つの児童
館及び「ちむぐぐる館」女子
トイレに常設している。中央
公民館及び文化センター、各
公園に設置は行っていない。



浦崎 みゆき 議員

問 生理用ナプキンを無料提
供するO・i・T・r（オイテル）
について前回も質問したが、
今回はどのような調査をした
か。

こども課長 調査内容は設置コ
ストは6台一式で約20万円程
度、維持費は1台当たり月額
3000円、供給の安定性と
しまして、生理用品は3年契
約が条件で無料、また6台一
式に付き1000枚程度を年
3、4回提供される。自治体
はウェブの管理画面で生理用
品の利用状況、在庫管理、エ
ラー管理、少なくなったら補
充する。

問 生理用ナプキンを無料提
供するO・i・T・r導入はどのよ
うに考えか。

総務課長 O・i・T・rの導入は厳
しいと考えており、それ以外
の方法で整備ができないか今
後検討していきたい。